

付録3 各グランドビジョンに属する 「学術の中長期研究戦略」の新旧比較

① 言語・コミュニケーション研究の充実を踏まえた現代社会問題のデータ解析による解決策の提示

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分 ¹
1	先端的言語理論研究拠点	更新
2	現代日本社会におけるコミュニケーション問題の解消を目指すウェルフェア言語学の構築	更新
3	多文化共生社会におけるコミュニケーション・トラブルの軽減・解消に向けた総合的言語学の構築	新規

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後 ²
1	先端的言語理論研究拠点	
2	共同体メカニズムの研究	削除
3	現代日本社会におけるコミュニケーション問題の解消を目指すウェルフェア言語学の構築	

② 長い時間軸・大きな空間軸・多様な視点からの人と社会の科学

（2023 年版タイトル：長い時間軸・大きな空間軸・多様な視点からのヒトと社会の科学）

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
4	環境と心性を架橋する共感共創知としてのグローバル人文学の創成	更新
5	海外エキスパート・サーベイ調査を通じて見える日本と諸外国との関係の総合的研究	更新
6	グローバル地域研究のネットワーク型共同研究・共同教育体制の構築	更新
7	地球電磁気学と考古学・人類学の連携による第四紀研究の新たなパラダイム構築	更新
8	ヒトを理解する「知」を総合した霊長類学	更新
9	「人類史」総合研究体制の構築	更新
10	グリーン社会変革を推進する学術領域の確立及び産学公連携による共創	更新

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
4	共感共創知としての風土学の再構築—環境と心性を架橋する人と自然の科学知に向けたグローバル人文学の創成	
5	海外エキスパート・サーベイ調査を通じて見える日本と諸外国との関係の総合的研究	
6	グローバル地域研究のネットワーク型共同研究・共同教育体制の構築	
7	地球電磁気学と考古学・人類学の連携による第四紀研究の新たなパラダイム構築	
8	社会現象の可視化による新しいジャーナリズムの確立	削除
9	ヒトを理解する「知」を総合した霊長類学	
10	「人類史」総合研究体制の構築	
11	ミューザゴラの創設に基づく地球未来学の振興	
12	最先端科学技術力を育成する幼小中高大連携教育の戦略プログラム	削除

¹ 応募区分Ⅰ（追加募集）を「新規」、応募区分Ⅱ（2023 年版提言に掲載された「学術の中長期研究戦略」の改訂）を「更新」と記載

² 2023 年版には掲載され、2026 年版には掲載されていない案件を「削除」、2023 年版と 2026 年版で属するグランドビジョンが変わった案件を「GV 変更」と記載

11	多様性が高度に組み込まれた社会構築のための人文情報学的地域社会論創成	更新
12	合意形成と協働による課題解決に向けた先端経済理論と異分野融合研究	更新
13	デジタル時代に即した人間文化社会研究の包括的な基盤構築	更新
14	Japan Psych Bank の構築と運用による国民が well-being を実感できる社会の実現	新規

13	多様性が高度に組み込まれた社会の構築をめざした人文情報学的地域社会論創成	
14	合意形成と協働による課題解決に向けた先端経済理論と異分野融合研究	
15	デジタル時代に即した人間文化社会研究の包括的な基盤構築	

③ 文化論と歴史学のグローバル化による文系諸学の再構築と国際協働

(2023 年版タイトル：日本史学を含めた非西洋史学の再構築と国際協働)

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
15	日本文化研究国際化推進構想	更新

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
16	日本文化研究国際化推進構想	
17	グローバル・ヒストリーのための非英語史料編纂所の設立	削除

④ 地球の生命環境と食料供給を持続させるための学術創生

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
16	植物科学で切り拓く地球生命の未来	更新
17	データ駆動型持続的森林経営システムの構築に向けた学術研究の展開	更新
18	100 億の人類に食をもたらす作物や地球環境保全の主役となる樹木の創出	更新
19	テラリフォーミングを実現する植物機能拡張学の創出	更新
20	顧みられない未利用種（NUS）の遺伝的改良に基づく持続可能な agro-ecosystem の確立	更新
21	変わりゆく地球環境と調和した持続可能な食料システムの構築のための学術振興	更新
22	未来の循環型社会を支える社会基盤としての「生命の樹」の重点的拡充	新規
23	地球環境と調和的な社会の実現に必要な生物圏機能の活用法の開拓	新規

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
18	植物科学で切り拓く地球生命の未来	
19	データ駆動型持続的森林経営システムの構築に向けた学術研究の展開	
20	100 億の人類に食をもたらす作物や地球環境保全の主役となる樹木の創出	
21	テラリフォーミングを実現する植物機能拡張学の創出	
22	顧みられない未利用種（NUS）の遺伝的改良に基づく持続可能な agro-ecosystem の確立	
23	変わりゆく地球環境と調和した持続可能な食料システムの構築のための学術振興	

⑤ 生命現象の包括的理解による真のウェルビーイングの創出

(2023 年版タイトル：生命現象の包括的理解による真の Well-being の創出)

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
24	「いのち彩る医療」を実現するバイオマテリアル界面科学の構築	更新
25	健康・幸福寿命の延伸に資するスマート歯科医学・歯科医療の実現	更新
26	グライコームを起点とする生命科学ビッグバン	更新
27	健康寿命延伸・QOL 向上のための ICT 人工臓器研究開発の進展	更新
28	霊長類生物医科学研究拠点	更新
29	デジタルツインによる創薬と医療のパラダイムシフト	更新
30	高深度トランスオミクスアプローチに基づく革新的医学研究	更新
31	生命科学クロスオーバー研究旗艦拠点の設立計画	更新
32	社会を支える生命医科学統合データ基盤の確立	更新
33	生体－人工物の融合を通じて高い QOL を実現する持続可能な社会・生態系のための革新的生体医工学の創成	更新
34	相互支援による地域共生社会の成熟・深化に向けたケアサイエンス研究ネットワーク拠点	更新
35	ワンヘルスの実現に向けた生命科学研究のサステナブル循環システムの構築	更新
36	患者主体的医療体制の実現とそれを支えるヘルスリテラシー教育体制を構築	更新
37	One Medicine による創薬・先端医療研究の革新と Sharing Medicine の実現	更新
38	脳天文台を中核とする脳型重層研究・バンク網が導く多様な個の脳・こころと環境のウェルビーイングが共存する「和の社会」構想	更新
39	Society 5.0 における Wellness の壁を越える研究領域の推進	更新
40	“守護天使チーム”による究極の個別化医療と見守り社会の実現	更新

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
24	「いのち彩る医療」を実現するバイオマテリアル界面科学の構築	
25	健康・幸福寿命の延伸に資するスマート歯科医学・歯科医療の実現	
26	グライコームを起点とする生命科学ビッグバン	
27	健康寿命延伸・QOL 向上のための ICT 人工臓器研究開発の進展	
28	霊長類研究拠点	
29	デジタルツインによる創薬と医療のパラダイムシフト	
30	高深度トランスオミクスアプローチに基づく革新的医学研究	
31	生命科学クロスオーバー研究旗艦拠点の設立計画	
32	社会を支える生命医科学データ基盤の確立	
33	生体－人工物の融合を通じて高い QOL を実現する持続可能な社会・生態系のための革新的生体医工学の創成	
34	相互支援による地域共生社会の成熟・深化に向けたケアサイエンス研究ネットワーク拠点	
35	ワンヘルスの実現に向けた生命科学研究のサステナブル循環システムの構築	
36	患者主体的医療体制の実現とそれを支えるヘルスリテラシー教育体制を構築	
37	One Medicine による創薬・先端医療研究の革新と Sharing Medicine の実現	
38	脳型重層研究網と個別化医療システム網による統合知が導く多様な個の脳・こころと環境のウェルビーイングが共存する「和の社会」構想	
39	Society 5.0 における Wellness の壁を越える研究領域の推進	
40	“守護天使チーム”による究極の個別化医療と見守り社会の実現	

41	グローバル・エイジング下での持続可能な制度設計を目的とした産・官・学の協働・協創による次世代型データ整備事業	更新
42	「脳」宇宙解明のための国際拠点・「脳」天文台の整備	更新
43	マイクロコスモスに挑む生命シミュレータの創成	更新
44	高精細微生物利用・制御イノベーションの革新	新規
45	疾患概念の社会的結合と確率的理解を基盤とした新しい健康研究戦略	新規

41	グローバル・エイジング下での持続可能な制度設計を目的とした産・官・学の協働・協創による次世代型データ整備事業	
		GV 変更
		GV 変更

⑥ ビッグデータ駆動による生命科学の新たな発展

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
25	健康・幸福寿命の延伸に資するスマート歯科医学・歯科医療の実現（再掲）	更新
32	社会を支える生命医科学統合データ基盤の確立（再掲）	更新
36	患者主体的医療体制の実現とそれを支えるヘルスリテラシー教育体制を構築（再掲）	更新
43	マイクロコスモスに挑む生命シミュレータの創成（再掲）	更新
46	生態学と人文社会科学の学際融合研究に基づく日本初の観光戦略のアジアングリーンベルトへの展開と科学立国による国力強化	更新
47	諸学術分野に必要な大学院統計学教育システム研究開発を支援する中核機関および大学院のネットワーク型連携活動を通じた日本の大学院教育研究能力の高度化	更新
48	国立沖縄自然史博物館の設立—自然史科学の推進による自然の解明は人類の持続可能性へ貢献する—	更新
49	身心一体科学でつなぐウェルビーイング科学～実践的研究—教育可視化ネットワーク拠点	更新
50	染色体ラボを拠点とした生命科学分野における教育および研究力の高度化の実現へ向けて	更新

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
		GV 変更
		GV 変更
36	患者主体的医療体制の実現とそれを支えるヘルスリテラシー教育体制を構築（再掲）	
		GV 変更
42	生態学・生物多様性科学と人文社会科学の研究に基づいた日本の観光立国戦略	
43	諸学術分野に必要な大学院統計学教育システム研究開発を支援する中核機関および大学院のネットワーク型連携活動を通じた日本の大学院教育研究能力の高度化	
44	国立沖縄自然史博物館の設立—自然史科学の推進による自然の解明は人類の持続可能性へ貢献する—	
45	身心一体科学でつなぐウェルビーイング科学～実践的研究—教育可視化ネットワーク拠点	
46	染色体ラボを拠点とした生命科学分野における教育および研究力の高度化の実現へ向けて	

⑦ ヒトの知性を知る、創る、活かすための学術の創生

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
1	先端的言語理論研究拠点（再掲）	更新
8	ヒトを理解する「知」を総合した霊長類学（再掲）	更新
28	霊長類生物医科学研究拠点（再掲）	更新
38	脳天文台を中核とする脳型重層研究・バンク網が導く多様な個の脳・ところと環境のウェルビーイングが共存する「和の社会」構想（再掲）	更新
42	「脳」宇宙解明のための国際拠点・「脳」天文台の整備（再掲）	更新
51	心の科学を羅針盤とした未来社会像の構築	更新
52	アディクション学の創成および発展	更新
53	心理科学総合研究所構想	更新
54	脳科学と AI による芸術創造力の理解	更新
55	人の生体機能の理解と知能の拡張を基盤とした「人工頭脳学」の創成	新規

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
1	先端的言語理論研究拠点（再掲）	
9	ヒトを理解する「知」を総合した霊長類学（再掲）	
28	霊長類研究拠点（再掲）	
38	脳型重層研究網と個別化医療システム網による統合知が導く多様な個の脳・ところと環境のウェルビーイングが共存する「和の社会」構想（再掲）	
50	「脳」宇宙解明のための国際拠点・「脳」天文台の整備	GV 変更
47	心の科学を羅針盤とした未来社会像の構築	
48	アディクション学の創成および発展	
49	心理科学総合研究所構想	
51	脳科学と AI による芸術創造力の理解	
52	超霊長類脳コネクトーム解明のクラウド研究連合の創成	削除

⑧ 超スマート社会における人の能力拡張と AI との共生

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
54	脳科学と AI による芸術創造力の理解（再掲）	更新
56	創発共進化計算知能プラットフォーム	更新
57	各科学分野間の持続的共創をもたらす先進的な情報処理技術開発のための国産 AI 情報基盤の構築	更新
58	情報環境との相互作用で生ずる行為や感情の正負・強弱原理の解明に基づいた人の内在的強靱性を高める機構の実現	更新
59	生命・芸術・社会科学と調和する豊かな社会のための新しい音響科学	更新
60	全ての人が対等で人間性豊かなコミュニケーションができる非言語情報通信基盤の構築	更新

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
51	脳科学と AI による芸術創造力の理解（再掲）	
53	創発共進化計算知能プラットフォーム	
54	各科学分野間の持続的共創をもたらす先進的な情報処理技術開発のための国産 AI 情報基盤の構築	
55	情報環境との相互作用で生ずる行為や感情の正負・強弱原理の解明に基づいた人の内在的強靱性を高める機構の実現	
56	生命・芸術・社会科学と調和する豊かな社会のための新しい音響科学	
57	全ての人が対等で人間性豊かなコミュニケーションができる非言語情報通信基盤の構築	

61	人の能力を拡張・強化し、持続可能な生存を実現する生存情報学研究構想	更新
62	人文知を基盤とした AI 技術の応用による真の無障壁社会の実現	更新
63	どこでも AI メタバースによる Society 5.5 の現出	更新
64	AI/人間共存社会における新しいコミュニケーションパラダイムの実現	更新

58	人の能力を拡張・強化し、持続可能な生存を実現する生存情報学研究構想	
59	人文知を基盤とした AI 技術の応用による真の無障壁社会の実現	
60	どこでも AI メタバースによる Society 5.5 の現出	
61	AI/人間共存社会における新しいコミュニケーションパラダイムの実現	

⑨ サイバー空間の構築・活用による価値創造

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
29	デジタルツインによる創薬と医療のパラダイムシフト（再掲）	更新
35	ワンヘルスの実現に向けた生命科学研究のサステナブル循環システムの構築（再掲）	更新
65	Society 5.0 において国民の安全・安心を確保しイノベーション・価値創造を加速するソフトウェアエコシステムの革新的基盤技術	更新
66	人・社会の不確かさ・複雑さを含めた拡張デジタルツイン構築と計算情報科学基盤創成	更新
67	フィジカル空間とサイバー空間を融合した“未来を見る望遠鏡”	更新
68	地球型惑星のデジタルツイン	更新
69	データ駆動型社会に向けた力学基盤の強化による社会的・産業的課題解決への貢献	更新
70	未来エネルギー技術予測とそれに基づいたメタバース及び実空間での未来エネルギーモデル都市構築	更新
71	統合的リスク情報システム科学の確立と社会実装を加速するネットワーク型研究	更新
72	人-AI 共創メタバース	更新
73	総合知をデジタルスレッドでつなぐ持続可能な次世代海上輸送ネットワークの構築	新規

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
29	デジタルツインによる創薬と医療のパラダイムシフト（再掲）	
35	ワンヘルスの実現に向けた生命科学研究のサステナブル循環システムの構築（再掲）	
62	Society 5.0 において国民の安全・安心を確保しイノベーション・価値創造を加速するソフトウェアエコシステムの革新的基盤技術	
63	人・社会の不確かさ・複雑さを含めた拡張デジタルツイン構築と計算情報科学基盤創成	
64	シミュレーション・XR を用いたサイバー空間とフィジカル空間の融合による人と人工知能の相補的アプローチに基づく究極のクリーンエネルギー創出	
65	地球型惑星のデジタルツイン	
66	データ駆動型社会に向けた力学基盤の強化による社会的・産業的課題解決への貢献	
67	未来エネルギー技術予測とそれに基づいたメタバース及び実空間での未来エネルギーモデル都市構築	
68	統合的リスク情報システム科学の確立と社会実装を加速するネットワーク型研究基盤構築	
69	現実世界とメタバースとを統合内包する島宇宙群、メタ・メタバースの実現	

74	高度情報処理基盤構築のための光・量子非ノイマン型計算機を用いたアナログツインコンピューティング技術の創出	新規
----	--	----

⑩ データ基盤と利活用による学術界の再構築

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
25	健康・幸福寿命の延伸に資するスマート歯科医学・歯科医療の実現（再掲）	更新
32	社会を支える生命医科学統合データ基盤の確立（再掲）	更新
41	グローバル・エイジング下での持続可能な制度設計を目的とした産・官・学の協働・協創による次世代型データ整備事業（再掲）	更新
43	マイクロコスモスに挑む生命シミュレータの創成（再掲）	更新
47	諸学術分野に必要な大学院統計学教育システム研究開発を支援する中核機関および大学院のネットワーク型連携活動を通じた日本の大学院教育研究能力の高度化（再掲）	更新
75	「宇宙・地球研究資料のアーカイブ化とキュレーションシステムの構築」	更新
76	公共学術史の確立と、そのための装置整備	更新
77	異分野・社会との連携のための共通言語「データサイエンス」の学際的な研究・教育拠点の形成	更新
78	データ駆動による課題解決型人文学の創成	更新
79	参加型人文学資料保全研究プロジェクト	更新
80	証拠に基づく政策形成研究を加速するわが国公的マイクロデータ等研究利活用の全国ネットワーク環境整備	更新
81	空間データの利活用を通じた地域の課題解決に関する政策支援システムの構築	更新
82	ビッグデータ可視化を中核とした、情報科学と文化・芸術科学の文理融合	更新
83	教育・学習ビッグデータ駆動型教育による学習変革（LX:Learning Transformation）の推進拠点の形成	更新
84	地理空間情報の蓄積と活用のための研究基盤形成	更新

--	--	--

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
17	グローバル・ヒストリーのための非英語史料編纂所の設立（再掲）	削除
		GV 変更
32	社会を支える生命医科学データ基盤の確立（再掲）	
41	グローバル・エイジング下での持続可能な制度設計を目的とした産・官・学の協働・協創による次世代型データ整備事業（再掲）	
78	マイクロコスモスに挑む生命シミュレータの創成	GV 変更
43	諸学術分野に必要な大学院統計学教育システム研究開発を支援する中核機関および大学院のネットワーク型連携活動を通じた日本の大学院教育研究能力の高度化（再掲）	
70	宇宙・地球研究資料のアーカイブ化とキュレーションシステムの構築	
71	公共学術史の確立と、そのための装置整備	
72	異分野・社会との連携のための共通言語「データサイエンス」の学際的な研究・教育拠点の形成	
73	データ駆動による課題解決型人文学の創成	
74	参加型人文学資料保全研究プロジェクト	
75	証拠に基づく政策形成研究を加速するわが国公的マイクロデータ等研究利活用の全国ネットワーク環境整備	
76	空間データの利活用を通じた地域の課題解決に関する政策支援システムの構築	
77	ビッグデータ可視化を中核とした、情報科学と文化・芸術科学の文理融合	
79	教育・学習ビッグデータ駆動型教育による学習変革（LX:Learning Transformation）の推進拠点の形成	
80	地理空間情報の蓄積と活用のための研究基盤形成	

85	ビッグデータから科学的知見を獲得する分野横断的視考基盤の開発	更新
86	データ基盤から知識基盤へ	更新
87	薬用遺伝資源の持続可能な利用のための情報データの系統的統合・集積と利用	更新
88	物理ベースサロゲートモデルによる市民参加型 EBPM の実現と環境政策革新に向けた中長期研究戦略	更新
89	計算社会科学研究のための大規模データベース・データ解析・シミュレーション拠点の形成	更新

81	ビッグデータから科学的知見を獲得する分野横断的視考基盤の開発	
82	データ基盤から知識基盤へ	
83	薬用遺伝資源の持続可能な利用のための情報データの系統的統合・集積と利用	
84	物理ベースサロゲートモデルの構築と政策策定への適用	
85	計算社会科学研究のための大規模データベース・データ解析・シミュレーション拠点の形成	

⑪ 数学・数理科学・量子情報科学が切り拓く未来社会

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
77	異分野・社会との連携のための共通言語「データサイエンス」の学際的な研究・教育拠点の形成（再掲）	更新
80	証拠に基づく政策形成研究を加速するわが国公的マイクロデータ等研究利活用の全国ネットワーク環境整備（再掲）	更新
90	スピントロニクス・量子情報学術研究基盤と連携ネットワーク	更新
91	数学・数理科学を横串とした総合知学術研究拠点	更新
92	革新的アルゴリズムおよび最適化基盤 ―社会実装体制の構築―	更新
93	量子情報科学	更新
94	世界を牽引する数学・数理科学の深化・創造と新たな科学技術イノベーションへの展開	更新
95	訪問滞在型研究の確立による数理科学の振興と社会共創	更新
96	光行列演算装置の開発	更新
97	分野横断学術基盤としてのマス・フォア・インダストリの確立と社会基盤としての数学連携プラットフォームの構築	更新
98	文理芸の融合研究	更新
99	数学・数理科学を基盤とする AI-VR-3D 造形の統合研究拠点の創成	更新

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
72	異分野・社会との連携のための共通言語「データサイエンス」の学際的な研究・教育拠点の形成（再掲）	
75	証拠に基づく政策形成研究を加速するわが国公的マイクロデータ等研究利活用の全国ネットワーク環境整備（再掲）	
86	スピントロニクス・量子情報学術研究基盤と連携ネットワーク	
87	数学・数理科学を横串とした総合知学術研究拠点	
88	革新的アルゴリズムおよび最適化基盤 ―社会実装体制の構築―	
89	量子情報科学	
90	世界を牽引する数学・数理科学の深化・創造と新たな科学技術イノベーションへの展開	
91	訪問滞在型研究の確立による数理科学の振興と社会共創	
92	光行列演算装置の開発	
93	数理科学と社会科学に基づいた分野横断的な先進的自然災害予測・評価による防災・復興の実現と国際社会への発信	削除
94	分野横断学術基盤としてのマス・フォア・インダストリの確立と社会基盤としての数学連携プラットフォームの構築	
95	文理芸の融合研究	
96	数学・数理科学を基盤とする AI-VR-3 造形の統合研究拠点の創成	

100	ソフトウェア検証、高信頼 AI 技術および形式化された数学の確立	新規
-----	----------------------------------	----

--	--	--

⑫ 観測技術革新による地球システムの理解と地球変動予測への展開

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
68	地球型惑星のデジタルツイン（再掲）	更新
101	地球惑星科学・諸科学・社会とのミュオグラフィ連携研究基盤構築	更新
102	太陽地球系結合過程の研究基盤形成	更新
103	震源近傍観測・破壊再現実験による沈み込み帯プレート地震メカニズム研究の新展開 - 「次の次の」南海トラフ巨大地震予測に向けて	更新
104	ジオミクス創成：網羅的分子解析のための革新的分析技術開発による宇宙、地球、生命科学	更新
105	地球表層システム変動の解明に向けた地殻～マンツルのフロンティア科学の実践	更新
106	革新的の高圧技術に基づく地球深部物質科学と材料科学の新たな学際融合分野の創成	更新
107	機動的観測の展開による南極域の環境変動の解明と全球への影響評価	更新
108	有人・無人航空機による気候・地球システム科学研究の推進	更新
109	深海アルゴフロートの全球展開による気候・生態系変動予測の高精度化	更新
110	地球ニュートリノ観測が切り拓く新しい地球未来像	更新
111	衛星全球地球観測による気候・地球システム科学研究の推進	更新
112	海洋ロボティクスの革新による海洋状況把握と深海研究の推進	新規
113	北極域で急速に進行する温暖化と環境変化の監視・解明・影響評価	新規

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
65	地球型惑星のデジタルツイン（再掲）	
97	地球惑星科学・諸科学・社会とのミュオグラフィ連携研究基盤構築	
98	太陽地球系結合過程の研究基盤形成	
99	震源近傍観測・破壊再現実験による沈み込み帯プレート地震メカニズム研究の新展開 - 「次の次の」南海トラフ巨大地震予測に向けて-	
100	ジオミクス創成：網羅的分子解析のための革新的分析技術開発による宇宙、地球、生命科学	
101	地球表層システム変動の解明に向けた地殻～マンツルのフロンティア科学の実践	
102	革新的の高圧技術に基づく地球深部物質科学と材料科学の新たな学際融合分野の創成	
103	機動的観測の展開による南極域の環境変動の解明と全球への影響評価	
104	有人・無人航空機による気候・地球システム科学研究の推進	
105	深海アルゴフロートの全球展開による気候・生態系変動予測の高精度化	
106	地球ニュートリノ観測が切り拓く新しい地球未来像	
107	衛星全球地球観測による気候・地球システム科学研究の推進	

⑬ 地球規模の環境危機にレジリエントな持続的社会的構築

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
17	データ駆動型持続的森林経営システムの構築に向けた学術研究の展開（再掲）	更新
18	100 億の人類に食をもたす作物や地球環境保全の主役となる樹木の創出（再掲）	更新
20	顧みられない未利用種（NUS）の遺伝的改良に基づく持続可能な agro-ecosystem の確立（再掲）	更新
21	変わりゆく地球環境と調和した持続可能な食料システムの構築のための学術振興（再掲）	更新
22	未来の循環型社会を支える社会基盤としての「生命の樹」の重点的拡充（再掲）	新規
23	地球環境と調和的な社会の実現に必要な生物圏機能の活用法の開拓（再掲）	新規
48	国立沖縄自然史博物館の設立—自然史科学の推進による自然の解明は人類の持続可能性へ貢献する—（再掲）	更新
87	薬用遺伝資源の持続可能な利用のための情報データの系統的統合・集積と利用（再掲）	更新
114	マルチハザード都市防災学の創出と実践	更新
115	レジリエントな未来を拓く超学際流域圏マネジメント学の創成	更新
116	建築分野の複合災害対応、ストック活用、ネットゼロ達成に関する研究	更新
117	持続可能な地球社会像の構築	更新
118	地球の環境事変にレジリエントな地域形成に向けた戦略構築	更新
119	水環境における物質循環と生態系の完全理解に基づいた持続可能社会の確立を目指した超分野融合学術体系の構築	更新
120	カーボンニュートラルと資源循環を達成するプロセス・プロセスシステム学の構築	更新

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
19	データ駆動型持続的森林経営システムの構築に向けた学術研究の展開（再掲）	
20	100 億の人類に食をもたす作物や地球環境保全の主役となる樹木の創出（再掲）	
22	顧みられない未利用種（NUS）の遺伝的改良に基づく持続可能な agro-ecosystem の確立（再掲）	
23	変わりゆく地球環境と調和した持続可能な食料システムの構築のための学術振興（再掲）	
44	国立沖縄自然史博物館の設立—自然史科学の推進による自然の解明は人類の持続可能性へ貢献する—（再掲）	
		GV 変更
93	数理科学と社会科学に基づいた分野横断的な先進的自然災害予測・評価による防災・復興の実現と国際社会への発信（再掲）	削除
108	マルチハザード都市防災学の創出と実践	
109	レジリエントな未来を拓く超学際流域圏マネジメント学の創成	
110	建築分野の複合災害対応、ネットゼロ達成、ストック活用に関する研究	
111	持続可能な地球社会像の構築	
112	地球の環境事変にレジリエントな地域形成に向けた戦略構築	
113	水環境における物質循環と生態系の完全理解に基づいた持続可能社会の確立を目指した超分野融合学術体系の構築	
		GV 変更

121	深海炭素貯留の技術的実現可能性と社会的妥当性の学際評価	新規
122	水素科学（ハイドロジェノミクス）の社会貢献	新規
123	循環としなやかさで人と社会のウェルビーイングを紡ぐサステナブル繊維イノベーション ～物質科学と社会的価値の統合による新しい繊維科学のパラダイム～	新規

⑭ エネルギーと環境の両立的課題解決

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
124	カーボンニュートラル・サーキュラー社会の熱利用を支える基盤研究	更新
125	水素社会に対応するゼロエミッション航空機の研究開発	更新
126	プラズマ物理の学際的展開—集団現象の理解に向けて—	更新
127	SDGs の達成に資する電波資源の科学・商業・公共利用におけるレギュラトリーサイエンスに基づくハーモナイゼーション	更新
128	低温プラズマの学術とイノベーション推進のための研究戦略	更新
129	物性科学連携研究体～エネルギー技術革新を通じて 22 世紀の理想社会実現の基盤形成に貢献する研究ネットワーク・オブ・ネットワークス～	更新
130	インターネット型エネルギープラットフォームに基づくレジリエントな自立分散型エネルギー社会を実現するレギュレーション確立に向けた文理融合研究の推進	更新
131	持続的なイノベーションに資するオープンな原子力研究基盤の創造	更新
132	2050 年以降への持続的カーボンニュートラル社会を実現する低温工学および超電導工学体系の創出	更新
133	表面科学と真空技術のシナジー効果による次世代科学技術の推進	更新

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
114	カーボンニュートラル・サーキュラー社会の熱利用を支える基盤研究	
115	水素社会に対応するゼロエミッション航空機の研究開発	
116	プラズマ物理の学際的展開—集団現象の理解に向けて—	
117	SDGs の達成に資する電波資源の科学・商業・公共利用におけるレギュラトリーサイエンスに基づくハーモナイゼーション	
118	低温プラズマの学術とイノベーション推進のための研究戦略	
119	物性科学連携研究体～エネルギー技術革新を通じて 22 世紀の理想社会実現の基盤形成に貢献する研究ネットワーク・オブ・ネットワークス～	
120	インターネット型エネルギープラットフォームに基づくレジリエントな自立分散型エネルギー社会を実現するレギュレーション確立に向けた文理融合研究の推進	
121	総合知としての核融合エネルギー学の創出	削除
122	オープンな原子力研究基盤による持続的かつ超学際的なイノベーションの促進	
123	2050 年以降への持続的カーボンニュートラル社会を実現する低温工学および超電導工学体系の創出	
124	表面科学と真空技術のシナジー効果による次世代科学技術の推進	

134	超高圧電子顕微鏡を基軸とした革新的計測分野の創出 ～産業課題解決を志向した本邦だけが成し得るオペランド・三次元ナノ観察技術開発	更新
135	複合原子力科学の深化と融合研究拠点の強化 ―新試験研究炉に資する学術基盤の構築―	新規

125	超高圧電子顕微鏡を基軸とした革新的計測分野の創出 ～産業課題解決を志向した本邦だけが成し得るオペランド・三次元ナノ観察技術開発	

⑮ 持続可能社会に資する革新的な物質・材料の開拓

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
122	水素科学（ハイドロジェノミクス）の社会貢献（再掲）	新規
123	循環としなやかさで人と社会のウェルビーイングを紡ぐサステナブル繊維イノベーション ～物質科学と社会的価値の統合による新しい繊維科学のパラダイム～（再掲）	新規
136	材料科学・工学アライアンスに基づくクローズドループリサイクル材料開発戦略	更新
137	世界をリードする粉末焼結法の革新的創成技術開発～外場焼結、積層造形、焼結理論、超硬合金、焼結磁石の研究とSDGs（リサイクル等）への波及	更新
138	持続可能な地球環境と社会幸福に貢献する新高分子フロンティア	更新
139	オールバンド光電子融合分野の開拓	更新
140	元素戦略 2.0：融合的元素活用と元素循環	更新
141	資源循環と環境負荷低減の両立のためのサーキュラーエコノミー研究戦略	更新
142	未踏強磁場科学による物質材料研究の飛躍	更新
143	持続可能な社会基盤構築に繋がる重元素研究の推進	更新
144	0→1 の発見を 1→100 の生産につなげる実用プロセス開発・イノベーション拠点	新規

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
126	材料科学・工学アライアンスに基づくクローズドループリサイクル材料開発戦略	
127	世界をリードする粉末焼結法の革新的創成技術開発～外場焼結、積層造形、焼結理論、超硬合金、焼結磁石の研究とSDGs（リサイクル等）への波及	
128	持続可能な地球環境と社会幸福に貢献する新高分子フロンティア	
129	オールバンド光電子融合分野の開拓	
130	元素戦略 2.0：融合的元素活用と元素循環	
131	資源循環と環境負荷低減の両立のためのサーキュラーエコノミー研究戦略	
132	未踏強磁場科学による物質材料研究の飛躍	
133	持続可能な社会基盤構築に繋がる重元素研究の推進	
134	カーボンニュートラルと資源循環を達成するプロセス・プロセスシステム学の構築	GV 変更

⑩ 量子ビームを用いた極限世界の解明と人類社会への貢献

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
143	持続可能な社会基盤構築に繋がる重元素研究の推進（再掲）	更新
145	複雑・不均一系の分子ダイナミクスに挑む量子光科学拠点の構築	更新
146	J-PARC での高強度重イオンビームによる超高密度物質の研究	更新
147	MLF 第 2 ターゲットステーション：中性子・ミュオン科学の新たな展開	更新
148	量子ビーム施設統合マルチプローブ学術研究基盤	更新
149	超伝導加速器研究拠点	更新
150	新学術分野の創成と社会課題の解決を実現する先端放射光科学	更新
151	大強度低速陽電子ビームによる物性科学・基礎科学の革新的展開	更新
152	世界を先導できる大型パワーレーザー施設による国際中核拠点の構築	更新
153	高エネルギー大強度陽子ビームが拓く核子エンジニアリング社会	更新
154	21 世紀の量子プローブ「ミュオン」を用いた学際科学の新展開	更新
155	紫外線域の高輝度小型放射光源を基盤とする国際研究・人材育成拠点の形成と動的局所構造解析による量子物質科学・量子生命科学の推進	更新
156	中性子ビーム利用の中長期研究戦略	更新
157	アト秒レーザー科学研究施設（ALFA）	更新
158	大強度高品質ミュオン粒子ビームによる宇宙の起源の解明と新しい科学分野の開拓	更新
159	大強度重イオンビームが先導する量子科学フロンティア	新規
160	研究用原子炉による中性子科学が切り拓く未来	新規

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
133	持続可能な社会基盤構築に繋がる重元素研究の推進（再掲）	
135	複雑・不均一系の分子ダイナミクスに挑む量子光科学拠点の構築	
136	J-PARC での高強度重イオンビームによる超高密度物質の研究	
137	MLF 第 2 ターゲットステーション：中性子・ミュオン科学の新たな展開	
138	量子ビーム施設統合マルチプローブ学術研究基盤	
139	超伝導加速器研究拠点	
140	新学術分野の創成と社会課題の解決を実現する先端放射光科学	
141	大強度低速陽電子ビームによる物性科学・基礎科学の革新的展開	
142	世界を先導できる大型パワーレーザー施設による国際中核拠点の構築	
143	高エネルギー大強度陽子ビームが拓く核子エンジニアリング社会	
144	21 世紀の量子プローブ「ミュオン」を用いた学際科学の新展開	
145	紫外線域の高輝度小型放射光源を基盤とする国際研究・人材育成拠点の形成と動的局所構造解析による量子物質科学・量子生命科学の推進	
146	中性子ビーム利用の中長期研究戦略	
147	アト秒レーザー科学研究施設（ALFA）	
148	大強度高品質ミュオン粒子ビームによる宇宙の起源の解明と新しい科学分野の開拓	

⑪ 太陽系探査の推進と人類のフロンティア拡大

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
161	国際宇宙探査と連携した戦略的火星探査	更新
162	惑星探査コンソーシアム	更新
163	次期太陽観測衛星計画：SOLAR-C(高感度太陽紫外線分光観測衛星)	更新
164	長期有人宇宙活動を支える宇宙生命科学研究の基盤整備	更新
165	人類のフロンティア拡大を牽引するシームレスな宇宙輸送ネットワークの実現	更新
166	太陽 X 線・ガンマ線観測衛星 PhoENiX	更新
167	月での持続可能な社会の構築を目指した「アカデミック・ハブ」構想による分野横断的な学術の振興	更新
168	人類の宇宙圏進出を支える「宇宙人間学：アストロ・ヒューマニクス」の創出	新規

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
149	国際宇宙探査と連携した戦略的火星探査	
150	惑星探査コンソーシアム	
151	次期太陽観測衛星計画：SOLAR-C(高感度太陽紫外線分光観測衛星)	
152	長期有人宇宙活動を支える宇宙生命科学研究の基盤整備	
153	人類のフロンティア拡大を牽引するシームレスな宇宙輸送ネットワークの実現	
154	太陽 X 線・ガンマ線観測衛星 PhoENiX	
155	月での持続可能な社会の構築を目指した「アカデミック・ハブ」構想による分野横断的な学術の振興	

⑫ 宇宙における天体と生命の誕生・共進化の解明

未来の学術振興構想（2026 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
169	宇宙望遠鏡 JASMINE による近赤外時系列位置・測光天文学で拓く天の川銀河と系外惑星の探究	更新
170	惑星科学、生命圏科学、および天文学に向けた紫外線宇宙望遠鏡計画 (LAPYUTA)	更新
171	国際電波望遠鏡計画 SKAO による現代天文学の開拓	更新
172	惑星間宇宙望遠鏡による新時代のダストフリー天文学の創成	更新
173	CTA 国際宇宙ガンマ線天文台	更新
174	30m光学赤外線望遠鏡 TMT による天文学・宇宙物理学の革新と太陽系外惑星における生命の探求	更新
175	南天における PeV 領域ガンマ線広視野連続観測 (Mega ALPACA)	更新
176	NASA 6m 紫外線可視近赤外線望遠鏡 Habitable Worlds Observatory への参加	更新

未来の学術振興構想（2023 年版）		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
156	宇宙望遠鏡 JASMINE による近赤外時系列位置・測光天文学で拓く天の川銀河と系外惑星の探究	
157	惑星科学、生命圏科学、および天文学に向けた紫外線宇宙望遠鏡計画 (LAPYUTA)	
158	国際電波望遠鏡計画 SKA1 による現代天文学の開拓	
159	惑星間宇宙望遠鏡による新時代のダストフリー天文学の創成	
160	CTA 国際宇宙ガンマ線天文台	
161	30m光学赤外線望遠鏡 TMT による天文学・宇宙物理学の革新と太陽系外惑星における生命の探求	
162	南天における PeV 領域ガンマ線広視野連続観測 (Mega ALPACA)	
163	NASA 6m 紫外線可視近赤外線望遠鏡 Habitable Worlds Observatory への参加	

177	多波長・マルチメッセンジャー観測による初期宇宙探査・極限時空探査	更新
178	南極テラヘルツ望遠鏡による南極天文学の開拓と銀河進化の解明及び宇宙論パラメータの決定	更新
179	極高エネルギー宇宙線国際共同観測実験(Global Cosmic Ray Observatory, GCOS)による次世代天文学の開拓と極限宇宙物理現象の解明	更新
180	赤外線観測用冷却宇宙望遠鏡で革新する銀河と惑星の起源の研究	更新
181	次世代大型電波干渉計 ngVLA でもたらず宇宙史と生命の理解の新機軸	更新
182	大型サブミリ波望遠鏡 LST 計画の実現に基づくサブミリ波帯多次元掃天天文学の創出	更新
183	IceCube-Gen2 国際ニュートリノ天文台によるニュートリノ天文学の長期的展開	更新
184	冷却宇宙望遠鏡 PRIMA による赤外線天文学の革新	新規

164	POEMMA 超高エネルギー粒子(ν ・宇宙線)の衛星軌道からのステレオ観測	削除
165	多波長・マルチメッセンジャー観測による初期宇宙探査・極限時空探査	
166	南極テラヘルツ望遠鏡による南極天文学の開拓と銀河進化の解明及び宇宙論パラメータの決定	
167	極高エネルギー宇宙線国際共同観測実験(Global Cosmic ray Observatory, GCOS)による次世代天文学の開拓と極限宇宙物理現象の解明	
168	赤外線観測用冷却宇宙望遠鏡で革新する銀河と惑星の起源の研究	
169	大型国際 X 線天文台 Athena への日本の参加	削除
170	広帯域 X 線高感度撮像分光衛星 FORCE	削除
171	次世代大型電波干渉計 ngVLA でもたらず宇宙史と生命の理解の新機軸	
172	大型サブミリ波望遠鏡 LST 計画の実現に基づくサブミリ波帯多次元掃天天文学の創出	
		GV 変更

①9 自然界の基本法則と宇宙・物質の起源の探求

未来の学術振興構想 (2026 年版)		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	区分
146	J-PARC での高強度重イオンビームによる超高密度物質の研究 (再掲)	更新
158	大強度高品質ミュー粒子ビームによる宇宙の起源の解明と新しい科学分野の開拓 (再掲)	更新
183	IceCube-Gen2 国際ニュートリノ天文台によるニュートリノ天文学の長期的展開 (再掲)	更新
185	高エネルギー加速器による素粒子原子核物理学の研究	更新
186	チリ・アタカマ高地からの CMB 観測 - Simons Observatory および次世代望遠鏡群	更新

未来の学術振興構想 (2023 年版)		
No.	学術の中長期研究戦略の名称	改訂後
136	J-PARC での高強度重イオンビームによる超高密度物質の研究 (再掲)	
148	大強度高品質ミュー粒子ビームによる宇宙の起源の解明と新しい科学分野の開拓 (再掲)	
173	IceCube-Gen2 国際ニュートリノ天文台によるニュートリノ天文学の長期的展開	GV 変更
174	高エネルギー加速器による素粒子原子核物理学の研究	
175	チリ・アタカマ高地からの CMB 観測 - Simons Observatory および次世代望遠鏡群	

187	ハドロン衝突型加速器におけるビーム軸方向での素粒子研究の開拓	更新
188	大型液体キセノンを用いた宇宙暗黒物質直接検出実験 (XLZD 実験計画の推進)	更新
189	カムランド高性能化による極低放射能環境でのニュートリノ研究	更新
190	国際高エネルギー量子科学フロンティア：海外施設で展開する QCD 研究	更新
191	基礎科学と量子技術の協働で開拓する量子と重力の未踏領域	更新
192	大型先端検出器による核子崩壊・ニュートリノ振動実験 (ハイパーカミオカンデ計画の推進)	更新
193	宇宙の起源と根本法則を探る	更新
194	大型低温重力波望遠鏡 KAGRA 計画 (略称:KAGRA)	更新
195	宇宙重力波望遠鏡 B-DECIGO による天文学・宇宙物理学の新展開	更新
196	EIC 実験による物質階層構造の起源探究：クォーク・グルーオンから核子・原子核へ	新規
197	LHC 加速器・高エネルギー原子核衝突実験 ALICE で拓く宇宙初期物質 QGP 生成とハドロン化機構の解明	新規

176	素粒子標準模型を超える新物理に向けた FASER 実験と FPF 計画の推進	
177	大型液体キセノンを用いた宇宙暗黒物質直接検出実験 (DARWIN/XLZD 実験計画の推進)	
178	カムランド高性能化による極低放射能環境でのニュートリノ研究	
179	国際高エネルギー量子科学フロンティア：海外施設で展開する QCD 研究	
180	基礎科学と量子技術の協働で開拓する量子と重力の未踏領域	
181	大型先端検出器による核子崩壊・ニュートリノ振動実験 (ハイパーカミオカンデ計画の推進)	
182	LiteBIRD — 熱いビッグバン以前の宇宙を探索する宇宙マイクロ波背景放射偏光観測衛星	
183	大型低温重力波望遠鏡 KAGRA 計画 (略称:KAGRA)	
184	宇宙重力波望遠鏡 B-DECIGO による天文学・宇宙物理学の新展開	